



桜水 2022



学校内の草花（3月）

【教育目標】 何事にもすすんで取り組み、気概をもって立ち向かう、心豊かな児童の育成をめざす

- 心の豊かな子ども（交流） ○ 健康でたくましい子ども（挑戦） ○ 意欲的に考える子ども（自立）

一年の終わりを目前にして

花壇の隅でふきのとうが芽を出しました。春はすぐそこまでやってきました。

2月17日に行いました授業参観におきましては、お忙しい中、来校いただきましてありがとうございます。感染症の影響から、授業参観は今年度初めてであり、子どもや学校にとっても、そして保護者の皆様にとっても待ちに待ったうれしい日となりました。お子さんの様子はいかがだったでしょうか？子どもは、進学や進級を意識し毎日を過ごすようになってきております。職員一同、残りの日々を全力で教育活動にあたってまいります。ご意見などございましたら遠慮なくお話しください。

学校行事や児童会活動などに目を向けますと2月の後半から、卒業生や在校生が互いに「ありがとう」を伝え合い、感謝の気持ちが見てとれる集いや卒業生から在校生へとバトンを引き継がれ、在校生から「よし！やるぞ」という決意の気持ちが見てとれる集いもたくさんありました。いずれも感動的で、子どもはこれらの行事等をおして気持ちを新たに、進学・進級していくのだなと実感しました。

令和5年度の本校の教育活動もいよいよあと15日あまりとなりました。引き続き、本校教育活動へのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

須賀川市立第一小学校長 菅野 哲哉

授業参観



今年度初めての授業参観、1年生にとっては入学して初めての授業参観に「お父さん、お母さんが学校に来てはく勉強の様子を見てくれる」と、子どもは朝からドキドキのようでした。自分の成長や学習したことを伝え、発表する学級もありましたが、一生懸命さの中にお子さまのこの一年の成長の様子を感じ取っていただけたら幸いです。参観後の、学年学級懇談会、第2回PTA合同役員会も大変お世話になりました。

【授業一覧】

学年・組	教科等	単元・主題	学年・組	教科等	単元・主題	学年・組	教科等	単元・主題	学年・組	教科等	単元・主題
1年1組	生活	もうすぐ2年生	3年1組	算数	三角形を調べよう	5年1組	算数	バトンをつなげ	さくら1	自立	友達の力を伝えよう
2組	生活	もうすぐ2年生	2組	算数	倍の計算	2組	算数	立体をくわしく調べよう	さくら2	国語	絵本を楽しもう
3組	生活	もうすぐ2年生	3組	算数	三角形を調べよう	3組	算数	考える力をのびそう	ひまわり1	国語	自分の思いを伝えよう
4組	生活	もうすぐ2年生	4年1組	総合	二分の一人式	6年1組	総合	感謝の気持ちを伝えよう	ひまわり2	国語	自分の思いを伝えよう
2年1組	国語	かんじのあはれ	2組	総合	二分の一人式	2組	総合	感謝の気持ちを伝えよう			
2組	算数	計算ピラミッド	3組	総合	二分の一人式	3組	総合	感謝の気持ちを伝えよう			
3組	算数	1年間をふりかえろう									



▲ 1年1組



▲ 1年2組



▲ 1年3組



▲ 1年4組



▲ 2年1組



▲ 2年2組



▲ 2年3組



▲ 3年1組



▲ 3年2組



▲ 3年3組



▲ 4年1組



▲ 4年2組



▲ 4年3組



▲ 5年1組



▲ 5年2組



▲ 5年3組



▲ 6年1組



▲ 6年2組



▲ 6年3組



▲ さくら1



▲ さくら2



▲ ひまわり1



▲ ひまわり2

じゅぎょうさんかんには、おかあさんがきました。はっぴょうでぼくは、なわとびをしました。きんちょうしないで、二じゅうとびを19かいとぶことができました。いえにかえってから、「がんばったね」とほめられました。うれしかったです。（1年 いしぐち りく）

PTA役員全体会・各専門委員会

授業参観後は、学年・学級懇談を行いました。その後、PTA役員全体会を開催し、一年間の活動のまとめと反省を話し合いました。ご参加いただきありがとうございました。

なお、次年度のPTA組織については専門委員会等の見直しを図り、次年度大きく変わる予定で役員間で協議がもたれました。現在、次年度の4月の総会の席で提案し議決する予定で調整しています。（右写真はPTA専門委員会の様子）



中学校進学・小学校入学に向けて準備中

2月24日(金) 中学校校長先生のお話を聞く会(6年生) 2月7日(火) 新入学児童保護者説明会
2月8日(水) 白鳩保育園学校見学 2月22日(水) 第一保育所学校見学



令和5年度の教育活動のスタートに向け、中学校進学・小学校入学に向けて準備が計画的に進められています。

中学校へ進学する6年生には、2月24日(金)、第一中学校 八木沼孝夫(やぎぬま たかお)校長が来校、中学校の概要説明と心得について説明していただく機会を持ってもらいました。「中学校は義務教育の最後の学校であり、将来の夢実現のために自己を磨く場であること」「第一中は秀麗(しゅうれい)という言葉が大事にされており、文字通り賢く、美しい生徒の姿を求めていること。そのためには、自分でよく考えよと思うことを実行することが大事。校則も自分たちでよいと思うことを実行できるよう見直しを図った。」などの話があり、6年生の子どもたちは目を輝かせて聞いていました。

まもなく入学する新1年生の入学の準備も計画的に進められています。2月7日(火)には本校に入学予定のお子さんの保護者の皆様に集まっていただき、入学に際しての説明並びに物品の購入の機会を設けました。また、2月8日(水)には白鳩保育園在園の入学予定のお子さんに対して、2月22日(水)には第一保育所在園の入学予定のお子さんに対して学校見学の機会を設けました。特に、学校見学では、1年生の授業の様子や体育館、図書室などを見学しました。教頭への質問も多くあり、入学を心待ちにしている様子が伝わってきました。



▲ 第一中学校長のお話を聞く会



▲ 新入学児童保護者説明会



▲ 白鳩保育園学校見学



▲ 第一保育所学校見学

保護者アンケートの結果から2

前号で記載できなかった、本校の教育活動に対しての文書での意見、要望について、意見等が多かった項目について、回答を添えて下記に示します。ご意見等を真摯に受け止めさらによい学校づくりに努めて参ります。

- **登校班について** 遅れてくる児童がいる。また歩き方も心配な子どもがいる。登校班会議の時に指導してほしい。
 - ・ 1月17日に登校班会議を持ちました。集合場所や時間の確認、遅れたり欠席する場合の対応の仕方、学校までの安全な登校の仕方など、各登校班の担当教員が入って指導しました。2月より登校班の班長は5年生が担当しています。引き続きトラブルがないよう学校としても指導に努めていきます。
- **授業参観について** 参観の機会がない。何とかしてほしい。
 - ・ 感染症の影響で実施できず、学校としても心苦しく思っていました。2月17日に今年初めての授業参観ができ、ほっとしています。保護者の皆様に安心して授業を参観いただけるよう、対策に努めるとともに、意見いただきました「リモートでの参観」も方法の一つとして検討していきます。
- **教職員の働き方について** 先生方が、余裕なく働いているように感じる。先生方がゆとりがなければ、子どものことも見えなくなり、結果教育の質も下がるのではないかと心配。また、保護者として手伝えることがあったら言ってほしい。
 - ・ 本市では子どもに向き合う時間を確保し、質の高い教育活動を推進できるよう教職員の働き方改革を推進しています。最近、欠席の連絡や感染症罹患の有無等についての連絡手段として、スマホアプリ「リーバー」を導入し、運用し始めたのも子どもに向き合う時間を確保するための手段の一つです。今後も、子どものために大切にしなければならないことは大切にし、教育にあたっていきます。保護者の皆様への協力も必要に応じてさせていただきます。
- **配布物について** 例えば、「地域活動・スポ少への参加」などは、子どもも親も混乱するので全戸への配布が必要ないのではないかと考えている。
 - ・ 配布依頼があった際に、内容等を学校でよく吟味して、どの範囲で配布するか、配布しない方がいいのかなどをよく判断していきます。
- **特設活動について** 来年度から特設がなくなってしまう。スムーズに地域活動やスポ少等に移行できるサポートをお願いしたい。
 - ・ 学校としても可能な範囲で、協力をしていきます。
- **情報の発信について** HPIによる情報発信をさらにしてほしい。アップする頻度をもっとあげてほしい。
 - ・ 学校としても努力しお子さんの学校での様子を多くの皆様に伝えることができるよう努めていきます。
- **行事等の実施について** 感染症の影響で、運動会、宿泊学習等当初の計画で実施できず、残念。次年度は大丈夫なのか?
 - ・ 学校としても残念でした。感染症の状況にもよりますが、次年度は当初の計画で実施できるようにしていきたいです。
- **宿題について** 学級によって宿題の量や質が違う。学校では統一しているのか。
 - ・ 宿題は、「学校で学んだことの定着を図る」「家庭での学習の習慣化を図る」などを目的に担任が子どもの実態や学習の進捗の状況などを踏まえて与えています。学校全体で統一するのは、発達段階が違うことから難しいですが、学年内で相談し、適切な量の宿題が出だせるよう努めていきます。夏休みなどの長期休業中の宿題については、学校内で協議し、負担過重とならないよう努めていきます。
- **体力向上について** 感染症の影響もあり子どもの体力が低下しているのではないかと心配である。
 - ・ 今年度の体力テストの結果は総じて県平均と同等であり、本校の子どもたちの体力が低いわけではありません。しかしながら感染症の影響から十分な外遊びができなかったり、体育の授業でも接触のある運動は避けたりしてきた傾向があります。この数ヶ月、次第に感染症も落ち着いてきたことから、今後は十分な運動機会を確保し、子ども一人ひとりのさらなる体力向上に努めていきます。



3月10日(金)は『震災を考える日』

2011年3月11日は、未曾有の被害をもたらした東日本震災が起きた日です。この震災で本校は学校が倒壊。使用することができなくなりました。子ども、教職員にけが人が出なかったのが奇跡でした。その後、現在の校舎ができ、通常の教育活動ができるようになるまで、本校は第二小学校と第一中学校の校舎の一部を借りて子どもを二つに分けて授業を行ったり、並木町に建てた仮設のプレハブ校舎で授業を行ったりと、現在の校舎が完成し戻ってくるまで、実に4年半の年月がかりました。

この間、NAOTOさん、大黒摩季さんから「希望のうた 〜カワセミのうたに〜」の楽曲が応援ソングとして子どもたちにプレゼントされ、この歌は、本校の第二の校歌として歌い継がれています。

あれから12年が経ちます。震災の記憶は次第に過去のものとして薄れつつある中、本校では、震災から得た教訓『命はかけがえのないもの』『自分の命は自分で守る』ということを忘れないために、この日を『震災を考える日』と定めています。避難訓練を実施するとともに、校長も子どもに話をします。ご家庭でもぜひ命の大切さについて考える機会を持ていただければ幸いです。



▲ 第一小学校(震災時)



▲ 並木町仮設校舎

お知らせ

○ 過日、プリントやノパメールでお知らせしましたとおり、3月1日(水)より本校では健康観察アプリ「リーバー」を運用して、1年生から5年生までの健康観察及び出欠の確認を行っております。今のところ大きな問題はなく運用できており、これまで行っていた電話での欠席連絡は廃止し、新年度からリーバーによる連絡に一本化する予定です。なお、6年生につきましては卒業までわずかであることから、電話での連絡をお願いします。質問等がございましたら学校までご一報ください。

○ 本校前PTA会長 深谷 徹 様におきましては、本校の教育活動への功績が認められ、過日須賀川市から感謝状が贈呈されました。3月3日の学校評議員会の席上、評議員の皆様披露するとともに、校長が伝達しました。誌上を借りて報告させていただきます。